

# 貧酸素水塊速報(2003年)

千葉県水産研究センター 富津研究所

貧酸素水塊は北東部に分布しています。東よりの風が吹いていたためだと思います。規模は大きくありません。

北部・中央部で赤潮気味でした。プランクトンは現時同定中。湾奥はラフィド藻のフィプロカプサ ジャポニカ (*Fibrocapsa japonica*) でした。

水温は表層で18~20℃, 底層とも19~21℃ でした。

今回は海上保安庁海洋情報部(モニタリングポスト)のデータが含まれています。ありがとうございました。

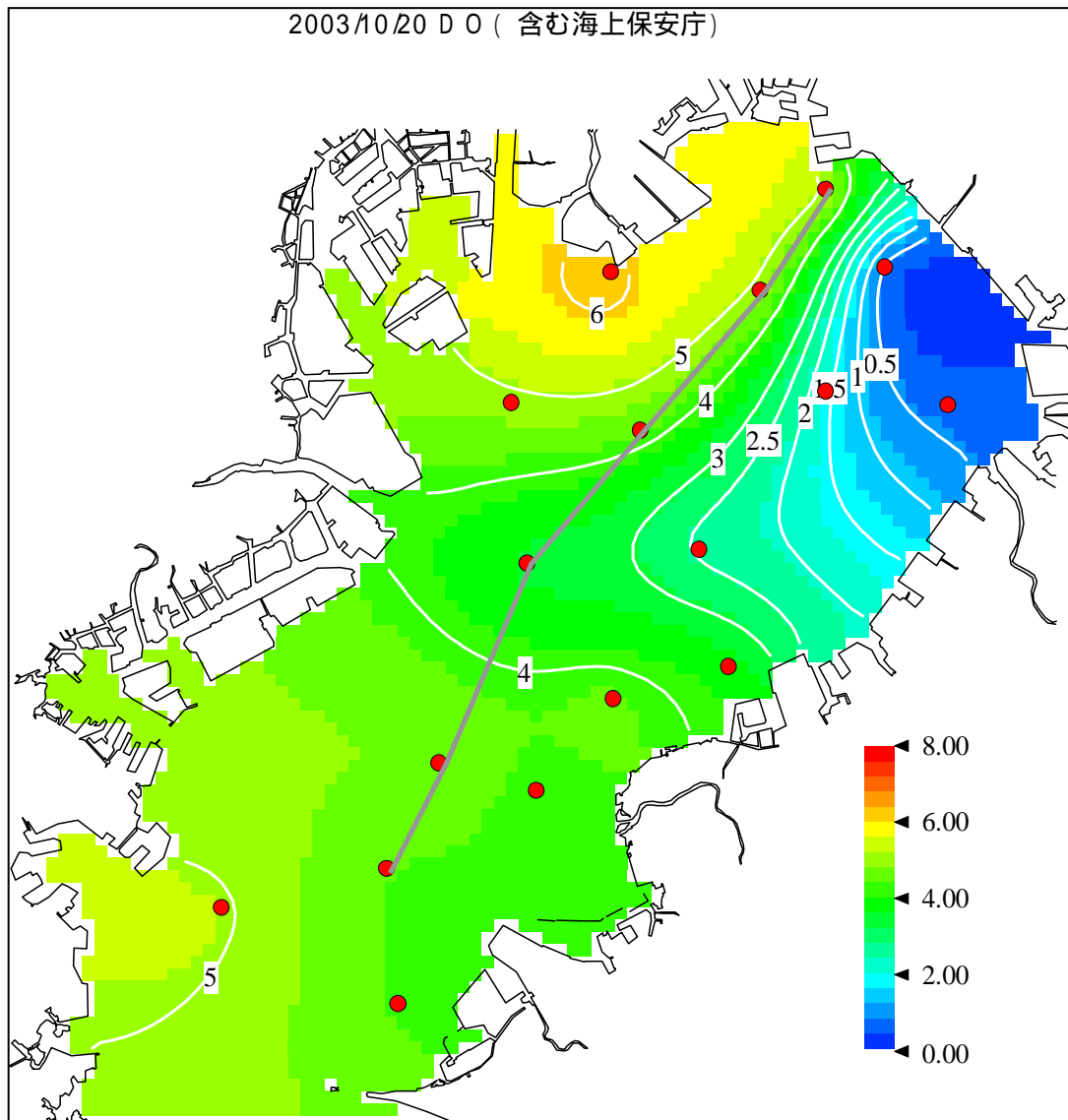


図 底層の溶存酸素量分布 (ml/L:速報値)  
平成15年10月20日観測分

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m//	貧酸素水
30~40%	2.0m//	魚類に影響
	1.5m//	貝類危険
	1.0m//	
10%	0.5m//	

